2022年4月8日

報道関係各位

GMO インターネットグループ

# コロナ禍の影響を受けた学生へ プログラミング教育を無償提供するプロジェクト 「CODEGYM Academy」に ダイヤモンドスポンサーとして 2 年連続で協賛

~2022 年度春入学エントリー受付開始、Microsoft 認定取得支援も開始~

GMO インターネットグループは、株式会社 LABOT(本社:東京都渋谷区、代表取締役:鶴田 浩之)が主催する、新型コロナウイルス感染拡大による社会経済の混乱の影響を受けた学生を対象とするプログラミング教育無償提供プロジェクト「CODEGYM Academy」(URL: <a href="https://academy.codegym.jp/">https://academy.codegym.jp/</a>)に、2022 年度もダイヤモンドスポンサーとして協賛いたします。

「CODEGYM Academy」は、新型コロナウイルス感染拡大により、学習・キャリアへの影響を受けた全国の大学生・専門学校生・短大生・高専生・大学院生等を対象に、無償でオンラインのプログラミング学習を提供する支援プロジェクトで、2021 年度より実施されています。本日 2022 年 4 月 8 日(金)より、2022 年春入学エントリーの受付が開始されました。2022 年度プロジェクトでは、Microsoft 認定取得支援も開始するなど、昨年以上にプログラムがよりパワーアップされています。

GMO インターネットグループは昨年度のプロジェクト発足時もダイヤモンドスポンサーを務め、2 年連続の協賛となりました。本プロジェクトの協賛を通じて、次世代を担う IT 人財の育成とキャリア形成を引き続きサポートしてまいります。



### 【「CODEGYM Academy」について】

#### ■初学者でもエンジニア就職を目指せる水準までのスキル・キャリア支援を実施

クリエイティブコモンズライセンスに基づき、米国・ハーバード大学が提供するコンピュータサイエンスの科目「CS50's Introduction to Computer Science」(URL: <a href="https://www.edx.org/course/cs50s-introduction-to-computer-science">https://www.edx.org/course/cs50s-introduction-to-computer-science</a>) をメイン教材として採用しています。授業の進行(講座解説、質疑応答、コーチング)はすべて日本語で行われ、英語教材の一部はライセンスに準拠し日本語に翻訳されたものをご利用いただけます。

この授業では、メモリ管理、データ構造とアルゴリズムといったコンピュータサイエンスの基礎的な知識から、Python/Django を用いた Web アプリケーションの開発、ユーザーインターフェース、セキュリティやテストといった実績的な Web 開発スキルまでを身に着けることが可能です。情報工学の初学者が国内 IT・Web 企業へのエンジニア就職が目指せる水準までのスキル支援・キャリア支援を行います。





▲「CS50's Introduction to Computer Science」授業内容

#### ■最終課題合格で、ハーバード大学のコンピュータサイエンス科目の履修証明書を取得可能

プログラムの最終課題では、各受講生が独創的なアイデアを用いたアプリケーション・ソフトウェアの開発に取り組みます。最終課題に合格することで、「edX」<sup>(※1)</sup>を通じて「CS50's Introduction to Computer Science」の単位履修認定証明書を取得することができるため、就職活動に活用することができます。

(※1) マサチューセッツ工科大学とハーバード大学によって創立された MOOC プラットフォーム。

#### ■カリキュラム修了者には就職支援プログラムでエンジニア就職を手厚くサポート

キャリアアドバイザー等と連携し、カリキュラム終了見込みとなった受講生を対象として就職支援プログラムを実施します。先輩エンジニアやIT・Web企業人事担当者等との交流会等の機会を定期的に設定し、積極的なキャリア作りにつながる場を設けます。

#### <概要>

名		称	CODEGYM Academy			
U	R	L	https://academy.codegym.jp/			
募	集人	数	400~600 名程度(最少催行人数 150 名) *エントリーシート選考、Web テスト(適正試験)を実施します。 *応募資格やカリキュラムの詳細については、公式サイトをご参照ください。			
受	講	料	スポンサー企業の支援により無償			

\*ただし、実費としてパソコンおよびインターネット接続に必要な費用、副教材として推奨する書籍 1~3 冊 分の購入実費がかかります。また、卒業が確定した方のみ「CS50's Introduction to Computer Science」の 履修証明書取得にかかる申請費用 199 米ドルが必要となります。 \*入校にあたり、1万円のデポジット(保証金)が必要となります(途中退校時や卒業時に全額返還)。 ・応募期間 : 2022 年 4 月 8 日 (金) ~5 月 8 日 (日) 23:59 ・説明会日程:2022年4月中に9回を予定(詳しくは公式サイトをご覧ください) ・Web テスト: 2022 年 5 月 14 日(土) スケジュール ・合否発表 : 2022 年 5 月 18 日 (水) 予定 ・学習期間 : 2022 年 6 月 4 日 (土) ~9 月 24 日 (土) ・卒業日(DEMODAY: 成果物発表会): 2022 年 10 月 1 日(土)

#### ■協賛企業

アイレット株式会社 / NPO 法人 CLACK / NPO 法人 D×P / 株式会社 asken / 株式会社 いい生活 / 株式会社 HRBrain / 株式会社オープンエイト / 株式会社カラビナ / 株式会 社ココナラ / 株式会社サイバーエージェント / 株式会社ジーニー / 株式会社ショート / 株式会社 Schoo / 株式会社 SmartHR / 株式会社 TimeTree / 株式会社デジタルホール ディングス / 株式会社電通 / 株式会社ドリコム / 株式会社ナナメウエ / 株式会社パソ ナテック / 株式会社 HERP / 株式会社 PFU / 株式会社 Fusic / 株式会社プレイド / 株 式会社メルカリ / 株式会社ヤプリ / 株式会社 U-NEXT / 株式会社ゆめみ / 株式会社リ アルソフト / Google Inc / Sansan 株式会社 / GMO インターネットグループ / 日本マ イクロソフト株式会社 / パーソルホールディングス株式会社 / PHC 株式会社 / ビジョ ナル株式会社 / freee 株式会社 / ヤフー株式会社/

順不同)

〔五十音順・

協

EdTechZine / リセマム

■協賛自治体

神戸市 / 鯖江市 / 渋谷区 / 福井県 / 福岡市

#### 【協賛にあたってのコメント】

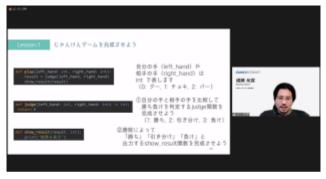


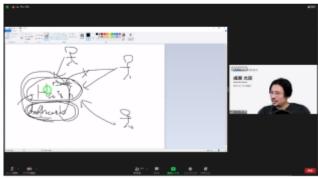
GMO インターネット株式会社 グループ専務執行役員・次世代システム研究室長 堀内 敏明

GMO インターネットグループは、AI やブロックチェーンなどの最先端 テクノロジーを活用した自社開発のサービスを強みとし、インターネッ トインフラ・金融事業・広告メディアなどを展開する総合インターネッ トグループです。昨年に引き続き、本プロジェクトへの協賛を通じ未来 のIT産業を牽引する人財の育成・輩出に貢献してまいります。

#### 【2021 年度協賛活動実績】

GMO インターネットグループは、2021 年度の「CODEGYM Academy」協賛を通じて、2021 年 6 月に 受講生を対象とした企業説明会を実施し、9月にはオブジェクト指向プログラミングの実践講座を開催する など、受講生に向けたキャリア形成支援・スキルアップ支援の取組を積極的に行ってまいりました。





▲2021 年 9 月 4 日(土)開催の GMO インターネットグループ特別講義 「実践オブジェクト指向プログラミング」

## 【GMO インターネットグループの技術人財育成について】

GMO インターネットグループは、ドメインからセキュリティ、決済までビジネスの基盤となるサービスをご提供するインターネットインフラ事業を主軸に、インターネット広告・メディア事業、インターネット金融事業、暗号資産事業を展開する総合インターネットグループです。お客様に喜ばれるサービスを迅速かつ低価格で提供するために、サービスは機器の選定から設置、構築、開発、運用までを内製化することを基本方針としています。そのため、グループ 107 社に在籍する 7,200 名超のパートナー(従業員)のうち、ITのモノづくりを担う開発者(エンジニア・クリエイター)(※2) が 48.1%を占めています。

グループでは、技術人財育成・コミュニティ活性化を目的として、以下のイベントの主催・協賛を行っています。

- ・学生向けプログラミングイベント「GMO デジキッズ」の主催 ※過去のイベント内容: https://www.youtube.com/channel/UCmdjRyoQPFKkB4Pc2bInvHw
- ・株式会社サポーターズが主催する、学生向けテックカンファレンス・ハッカソンを中心とする技術者育成 プロジェクト「技育プロジェクト」(URL: <a href="https://biz.supporterz.jp/geekpit/">https://biz.supporterz.jp/geekpit/</a>) への協賛
- ・福岡県北九州市が主催する、小中高校生に向けた職業体験イベント「ゆめみらいワーク」(URL: https://yumemirai-work.jp/2021/) への協賛

(※2) 2021年12月末時点

以上

#### 【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネット株式会社

グループコミュニケーション部 広報担当 寺山 TEL: 03-5456-2695 E-mail: pr@gmo.jp

# 【GMO インターネット株式会社】(URL: <a href="https://www.gmo.jp/">https://www.gmo.jp/</a>)

会	社	名	GMO インターネット株式会社 (東証プライム 証券コード:9449)
所	在	地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代	表	者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事	業内	容	■インターネットインフラ事業  ■インターネット広告・メディア事業
			■インターネット金融事業    ■暗号資産事業
資	本	金	50 億円

Copyright (C) 2022 GMO Internet, Inc. All Rights Reserved.